

世々々々々々々

大和書

Handwritten text in a cursive script, likely a letter or document, written on a separate piece of paper pasted onto the page.

Two stylized signatures or seals at the bottom of the pasted paper.

平山源二郎
山村忠三郎
橋本勝亮
小澤左衛門
山崎徳三郎
上橋宗方
神田三郎
市井清次

書面大町書信外四人市町通相々
見合為成事又外は遠方は別紙清見文一通

割渡活春令地子永共外並通玄汁指口供書類
相流以匠相候中

丑之五月

人那事干目大書部人上中云此後

陳屋示本那事干目通空部而西方

智之紙修而南引通空部以度為

門廣之義小書局其以法善地以修

御奉新詠

留村
源
苑

東書通
新詠
卷之八
上

松竹
軒
藏



北

陽
三
幸
H
H

人
H
H
H

陽
H
H
H

吉
大
H
H

本早通

同七丁目

表

五

差中一札之事

右
忠孝

郭親
沽卷地臺所

但可憐

但括舜禹以爲授

布町通八丁目
一 間口拾五間
真砂三拾間
坪拾六拾坪
計沽券分令貳拾間
是七南首上酒之換
地而水令貳間是日里口拾文
是七南首外近三々年免除
是々年書而通上酒之換

四
一
二
三
四
五
六
七
八
九
十

王命已錄

一日

茶りり

茶りり

茶りり

茶りり

茶りり

大所

そ

茶りり

茶りり

但茶りり

但茶りり

茶屋所

太

云

茶りり

茶りり

但茶りり

但茶りり

一日

茶りり

茶りり

茶りり

茶りり

茶りり

一日

茶りり

茶りり

茶りり

茶りり

茶りり

茶屋所

六右郎

茶りり

但茶りり

但茶りり

口所

さん

茶りり

茶りり

但茶りり

但茶りり

一日

茶りり

茶りり

茶りり

茶りり

茶りり

石者治卷北身彩以文書而通以割波以成其意
 以匠以作波以系知身景以仍法請說文以中而
 如件

慶應元其年五月

大町

忠之清



日

經之清



大町

太

云



左馬之町

六右郎



日町

古ん

大町

清右清



大町

弥太郎



大町

源



清泰新所

前書は傳渡之類に成り法華系に依る書
百餘位以上

町奉行

皇令古印



七五〇の〇〇〇

大和寺

山崎道三郎
少村角三郎
持中悟遠
言市金屋辰巳
山崎道三郎
大和宿
神山右三郎
本中右衛門

横濱

書局山上所藏書也法華地類一題見
為海島交外多々字類月可成法華系之通
中付法華令地多事亦其通